

2014年度（H27年度）決算について

今年度より新会計基準に移行しています。

当期活動増減差額は 26,442,183 円（収益全体に対して 7.2%）となり、前年度比約 1,400 万増となりました。主な要因は障害福祉サービス等事業収益で前年度比約 3,400 万増となり、費用では今年度は大規模修繕がなかったため-870 万減等となっているためです。

なお新しい事業「ハピバール」の建設のための特別会計を本部拠点に設定しています。今年度は土地購入のための手付金としての支出のみとなっています。

またはびきの園では開所から 18 年がたちここ 7 年ぐらいで順次修繕をしていますが、まだ部屋の内装やトイレの防水、下水管の清掃等が残っています。グループホームは木造建築のため修繕積立金を急ぐ必要があります。繰越活動増減差額の部でそれらの積立金を積み立てています。

1. サービス活動増減の部

● サービス活動収益について

利用者の願いに応え、寄り添った支援をと日々努力しているところですが、それぞれの事業ではそのことが反映した決算となっています。

対予算

- ・ 本部 寄付金が増えています。 +240 万
- ・ はびきの園 では利用者の体調不良等で長期休み、入院があり、特に重心の仲間は体調管理に時間がかかっています。 -300 万
- ・ はばたき では新たに親の元を離れて生活することを希望する人の受け入れ、親の亡き後の生活の場としての受け入れ等で定員を増やしました。 +1,368 万
- ・ ほまれの里 でも虐待事例等による緊急受け入れが増えています。 +340 万
- ・ ほまれっこ 放課後等ディサービスは羽曳野市内でも事業所が次々とできて、ほまれっこも次々と利用者が増えています。 +807 万
- ・ 相談支援 では計画相談の件数が大幅に増えました。 +351 万

収益は当初予算に比べ約 2,800 万円の増加となっています。

● サービス活動費用について

人件費

はびきの園 は正職員 1 名（8 年勤続）、正規外職員 4 名の退職、育児休業 1 名で減。

はばたき、ほまれの里、ほまれっこ の非常勤職員給与 増

当初予算に比べ+700万—年度末賞与支払いを含む
人件費比率 67% (対サービス活動収益合計)

事業費 ほぼ予算通り

事務費 ほぼ予算通り

減価償却費 2,224万

国庫補助金等積立金取崩額 794万

就労支援事業収支

収支差額 -112万 前年度並み

2. 繰越活動増減差額の部

本部 6,200万 修繕積立金に積み立て

{ はばたき 4,400万
ほまれの里 1,800万

はばたき 1,800万 修繕積立金に積み立て

3. 前年度対比

当期活動増減差額 +1,400万

障害福祉サービス事業等収益 +3,180万

就労支援事業収益 - 10万

人件費 +1,736万

事業費 + 93万

事務費 - 872万

4. 資金収支計算書

当期末支払資金残高 163,125,512円